

変わる街並みから刺激

重茂さんスケッチ展

15日まで
喫茶ママ

「小田急沿線 重茂佳伸スケッチ展そのⅢ(成城学園前駅〜読売ランド前駅)」が、喫茶ママ(盛岡市本町通1の8の10)で開かれている。岩手高OB有志の美術展「石桜モンパルナス」メンバーの重茂佳伸さん(81)―盛岡市長田町―が、2002〜03年に小田急線沿線の風景を描いた水彩スケッチ12点を展示している。15日まで。

小田急線沿線を水彩で

東京都で教員として、なじみ深い風景を作品にした。勤務した重茂さん。退景を作品にした。職して郷里の盛岡に戻 作品には、元同僚の

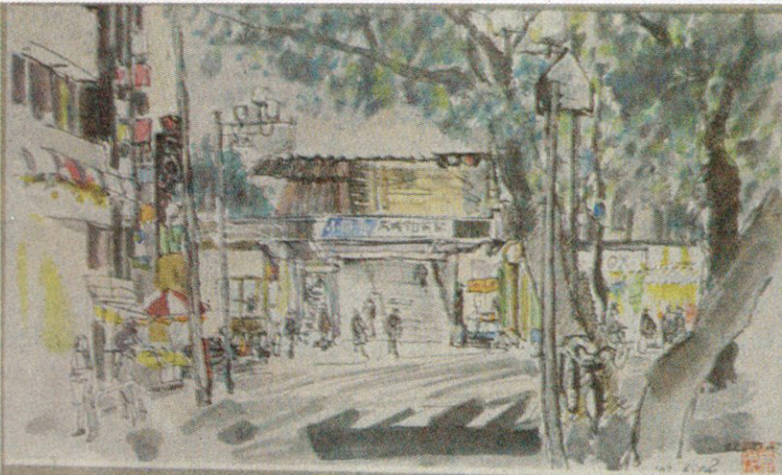
二木康夫さんが撮って送ってくれたという、現在の同じ場所の写真も添えて展示。街の様子子の移り変わりとともに、どこか懐かしいスケッチの味わいを楽しめる。

「成城学園前駅 南口」は、駅舎を中心に周辺のにきわいも伝える作品。描かれる街路樹と似た木が現在の写真にも写り、爽やかな雰囲気を感じる。重茂さんは「この近くには行きつけの飲み屋さんがある。日曜定休。時まで。日曜定休。

「成城学園前駅 南口」は、駅舎を中心に周辺のにきわいも伝える作品。描かれる街路樹と似た木が現在の写真にも写り、爽やかな雰囲気を感じる。重茂さんは「この近くには行きつけの飲み屋さんがある。日曜定休。時まで。日曜定休。



「石桜モンパルナスのメンバーのおかげで展示できている」と喜ぶ重茂さん(右)



「成城学園前駅 南口」